

別記様式第2号（その2の1）

教 育 課 程 等 の 概 要														
(名古屋市立大学 大学院薬学研究科 医療機能薬学専攻)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
講義科目	個人差・オーダーメイド医療薬学特論	1～4	1			○			1		1	1		定年退職教授の後任補充を予定（26年4月）
	コミュニティファーマシー特論	1～4	1			○			1		1			
	病院臨床薬剤学特論	1～4	1			○			1		1	1		
	医薬品安全性評価学特論	1～4	1			○			1					
	漢方薬物治療学特論	1～4		1		○				1		1		
	ストレス応答制御学特論	1～4		1		○			1		1	1		
	分子機能薬理学特論	1～4		1		○			1	1	1			
	分子神経科学特論	1～4		1		○			1			1		
	臨床薬物動態学特論	1～4		1		○			1	1		1		
	臨床病態治療学特論	1～4		1		○			1			1		
疼痛緩和医療薬学特論	1～4		1		○				1		1	定年退職教授の後任補充を予定（25年4月）		
小計（11科目）			4	7	0	—			9	4	5	8	0	—
特別演習・特別研究	医療機能薬学特別演習	1～4通	10					○	9	4	5	8		兼13
	医療機能薬学特別研究	1～4通	12					○	9	4	5	8		兼13
小計（2科目）		—	22	0	0	—			9	4	5	8	0	兼13
合計（13科目）		—	26	7	0	—			9	4	5	8	0	兼13
学位又は称号	博士（薬学）		学位又は学科の分野			薬学関係								
卒業要件及び履修方法							授業期間等							
◆講義科目：必修科目4単位及び選択科目4単位（合計8単位）以上 ◆特別演習：所属する分野の特別演習を10単位必修 ◆特別研究：所属する分野の特別研究を12単位必修 ◆必要な研究指導を受けた上、学位論文を提出し、その論文の審査及び最終試験に合格しなければならない。							1学年の学期区分			2学期				
							1学期の授業期間			15週				
							1時限の授業時間			90分				